

あいちまつり



【愛知学区】

■世帯数：3,365 世帯

■人 口：7,058 人

■面 積：0.980 k m²

平成 24 年 4 月 1 日現在

1 活動・取り組みの内容

- ・ 神明社境内を会場に「あいちまつり」を毎年秋（名古屋まつりと同日）に開催。参加者数は約 1,000 人。
- ・ 組回覧により「あいちまつり」の案内を行い、各世帯に抽選券を配布する。また各町内会の掲示板にポスターを貼り、啓発に努める。

【住民への PR 方法】

チラシの回覧、掲示板への掲示

【アピールポイント】

餅つき大会では、参加者で約 100kg の餅をつき、きな粉餅やあんころ餅にしてふるまっている。

抽選会では、全世帯に抽選券を 1 枚ずつ配り、抽選会場でくじ引きをしている。

2 きっかけ、背景

当初は神明社のある町内会の行事として、餅つき大会を行っていたが、拡大して学区全体の行事とした。

3 実施の体制

(1) 運営メンバー

区政協力委員、民生委員児童委員、PTA、女性団体・女性会
計約 30 人

(2) 他団体との協力

女性会、PTA、体育委員会

(3) 運営協力

学区連絡協議会の主催で運営しているが若い世代の参加が少なく、どうすれば若い世代の協力を得られるかが課題。

4 実施のスケジュール

9月上旬 協力者の募集

▼
下旬 事前打合せ 役割分担と作業
手順の決定

▼
10月上旬 担当者がそれぞれの物品購入

▼
開催前日 会場設営

▼
開催当日 会場解体、後片付け、部品の収
(終了後) 納

5 成果と課題

(1) 成果・効果

参加者の増加、住民間の交流が高まった。年に1回、神明社の秋の大祭に合わせ、神社でイベントを行うことにより、学区の住民が集まり、交流を深めることができる。

(2) 苦労した点

活動の担い手が不足している。昨年までは子ども会の協力を得て、会場設営等を行っていたが、子ども会組織が解散したため、今後人員確保が課題である。



(3) 今後の課題・展望

担い手の世代交代、他団体との協力が課題。若い世代が進んで参加したくなるような、より魅力あるまつりにすることが課題である。

